

アジア政経学会 2014年度第7回理事会 議事録

1. 日時 2015年3月1日(土) 16.00~18.00
- 2.会場 東京大学駒場キャンパス 18号館4階 コラボレーションルーム1
- 3.理事・監事総数 26名(理事24名、監事2名)
- 4.参加者 16名(理事:大橋、梶谷、金子、加茂、川島、巖、小嶋、澤田、清水、園田、高橋、竹中、中溝、丸川、監事:滝口、佐藤)
欠席:10名 磯崎、高原、田村、永井、平岩、松田、三重野、山田、山本、渡邊

6. 議事

(ア) 15時30分に竹中千春理事長が議長席に着き、開会を宣言、総務担当・川島真理事から、本日の欠席者が14名にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、川島氏、丸川氏の二名、滝口、佐藤の両監事を指名し、いずれもこれを受諾した。その後、議案の審議に入った。

(イ) 前回(2014年5月31日)の理事会議事録の確認をおこなった。

◆議案1 2015年度全国大会について

竹中理事長より、当初予定していた明治大学での開催が困難となったため、6月13日、14日に立教大学池袋キャンパスで開催することを決定し、実行委員長を現在立教大学の倉田会員にお願いしている旨、報告された。また、当初来年度予定していた宮崎公立大学での開催は困難となったため、白紙とする旨、報告された。

高橋理事より、現在のところ自由論題の応募5件、分科会の応募状況は1件であり、2月28日のメ切を10日延ばして3月10日に変更した旨、報告された。

◆議案2 2015年度の事業計画案について

川島理事より、配布資料に基づき、2015年度の事業計画案が説明された。

◆議案3 会員投票(理事・監事選出)について

竹中理事長より、2月1日から2月28日までの期間で行われた会員投票の実施状況に関して説明が行われた。川島理事より、投票作業に関する説明が行われた。

◆議案4 財務状況について

小嶋理事より、配布資料に基づき 2014 年度の会計報告と 2015 年度の予算計画の説明が行われた。

◆議案 5 2015 年度秋期大会について

竹中理事長より、中岡まり会員に依頼し、2015 年 10 月 17 日に常盤大学で開催することで調整していることが報告された。

◆議案 6 『アジア研究』の刊行計画について

丸川理事より、配布資料に基づき、投稿・執筆要領の改訂の提案などの説明が行われた。また園田理事より、書評の掲載に関する困難が指摘された。

◆議案 7 J-Stage について

丸川理事より、実施状況に関する説明が行われた。

◆議案 8 ニュースレターの編集状況について

清水理事より、編集状況の 4 月半ばを目途に発行する予定であると報告された。

◆議案 9 ホームページ更新について

梶谷理事より、順調に行われている旨、報告された。

◆議案 10 学会ロゴについて

加茂理事より、3 種類のロゴ案が提示され、各理事による審議が行われた。審議の結果、第 1 案が賛成多数で採択された。爾後、第 1 案の誤字脱字を修正し、次回理事会で最終決定することとなった。

◆議案 11 定例研究会について

巖理事より、2015 年 4 月 26 日（日）、アジア政経学会理事会に合わせて、立教大学池袋キャンパスにおいて同日の 13 時から開催する予定であるところ、至急報告者を募集する旨、報告された。

◆議案 12 国際交流について

園田理事より、台湾中央研究院との交流状況の説明、及び 2015 年度全国大会での国際セッション開催の提案が行われた。竹中理事長より、2015 年 7 月オーストラリアのアデレー

ドで開催される第 9 回国際アジア研究者会議(ICAS9)にてアジア政経学会も開催に名を連ねた国際セッションを行う旨、報告された。

◆議案 13 倫理綱領について

竹中理事より、次回理事会で倫理綱領を採択したいので、それまでに各理事に綱領案を送付し、審議してもらう旨、説明された。

◆議案 14 入・退会者について

川島理事より学会費を長期間未納としている会員を退会とする旨、報告された。

◆その他

川島理事より、次回理事会において事業報告等を審議する旨、説明された。大橋理事より、優秀論文賞の審査を開始した旨、報告された。中溝理事より、2014 年度西日本大会の開催報告が行われた。

以 上

竹中理事長が 18 時 00 分、閉会を宣言して審議を終了した。